

2019.8
No.136

膳所市民ニュース

ZEZE CIVIC NEWS



発行 膳所まちづくり委員会
編集 情報発信部
膳所市民ニュース編集班
(膳所市民センター内 ☎077-524-2205)

2 拡大版 2 なんでにゃん

これからどうなるの？ 膳所市民センター

6月29日、膳所市民センターで大津市主催の説明会が開催されました。内容は、大津市が来年4月から実施する予定の『市民センター機能等あり方実施案』についてです。膳所のことは何でも知りたがりの膳所小キャラクター《ぜぜにゃん》と膳所の長老《膳兵衛さん》に説明会の様子や内容を解説してもらいます。



膳所公民館がなくなるとか、支所の仕事（戸籍や住民票、各種証明書の発行や届出、相談など）が変わるのを心配して、説明会には大勢の人たちが集まったそうだけど、そもそも大津市はなぜ実施案を作ったの？

大津市の目的は、次のようなことじゃ。お年寄りが多くなり、子どもが少ない時代になって、大津市もお金の使い方を変えねばならん。そのため市内36カ所にある市民センターの支所を小さな規模にしたり、市民センター内の公民館を廃止して住民が運営するコミセン（コミュニティセンター）にする。それで節約できたお金を福祉など、他の仕事に回したいということじゃ。

膳所市民センターと言うけど、市民センターは膳所支所と公民館でできているのよね。そのうち公民館は廃止して、支所の仕事も減らすというの？

昨年までの計画では、市内全支所36カ所のうち10カ所程度を残して、他はすべて廃止するということがあったが、見直しされて2024年までの5年間は市内の36の支所全部を残すことになった。しかし支所の内、25の支所は職員数も、証明書発行や届出の仕事も大幅に減らし、開いている時間も午前9時から午後3時まで短縮するということじゃ。

5年後はどうなるの？

膳所支所は？

膳所支所の場合、職員は減るが、これまでどおりの仕事をしてもらうとのことじゃ。ただ時間は午前9時から午後5時になる。説明会でも質問が出ていたが、5年後はどうなるかわからん。36の支所全部がなくなることだってありうる。

■支所や公民館はどう変わろうとしているのか（大津市実施案）

	どうなるの	仕事は	職員は	時間は	将来的には
支所	基幹支所（膳所等11カ所）	これまでどおり	《削減》支所長+窓口4~7名程度	9時~17時	5年後に見直し
	その他の支所（25カ所）	証明書・届出・公共料金受付等の取扱内容を大幅に縮小	《大幅削減》支所長+窓口1名または数名程度	9時~15時	5年後に見直し
公民館	来年4月から廃止 コミュニティセンター（コミセン）に移行	貸館の利用範囲の拡大や地域活動の支援等	《専門員を廃止》支所長をコミセン長に	9時~貸室時間内	4年後には「まちづくり協議会」に運営を委託

証明書とか届出以外にも、支所を訪れる人には色々な用事がある人も多し、今まで支所でできていたことができなくなると、支所の利用者には不便になるよね。でも、大津市も支所の仕事を減らしたり公民館をなくすのは、めぐりめぐってお年寄りのためにもなると考えているからでしょ。

お年寄りが増えているのに、支所の職員と仕事を減らしていこうというのは、お年寄りのためになるのかのう。支所でこれまで色々相談に乗ってもらっていたお年寄りは、バスに乗り電車に乗り、市役所や遠い支所まで行かねばならん。お年寄りだけではないぞ。たとえば車イスの方や小さな子どもがいる人たちも、近くの支所に行くだけでどんな用事も済むようにすることが大事だと思うんじゃ。

そうね。でも見直すことで職員数を減らし、お金はずいぶん節約できるんでは？ その節約した分でお年寄りのための支援センターや保育所にも役立つんじゃないの？

支所職員の削減で約6億5千万円節約できるというが、その分市民は不便になるな。しかし自分で何とかしなさいということじゃ。高齢者介護支援のための支援センターも市内で10カ所しかないからの。支所は障がいのある人も含めた総合的な相談の場と言ってもよい。職員を減らすというが、なぜ支所の職員を減らすのか。説明会である人が尋ねられていた。市役所の仕事は市民へのサービス（市民が便利になり安心できること）にあるが、それを支えるのは市民と直接会って仕事をする人たちだ。それを減らしてよいのかと。



不便にならないような方法はないの？

大津市では、コンビニでの証明書の発行とか、AIを活用すると言っておった。

AIが何かさっぱりわからんがの。

コンビニがない地域もあるし、そういう不便なところだから支所が必要だったのよね。膳兵衛さんのようにスマホもパソコンも持たない人もいるしね。膳所市民センターから公民館がなくなるというのはどういうこと？

公民館は社会教育法という法律のもとに設置されておるんじやが、この法律では、公民館でお酒はダメとか、色々な規制があるので使いにくいという意見もあるそうじゃ。だから大津市は公民館をやめてコミセンにして市民が自由に使えるようにしたら、自治の確立になると言うんじやよ。

お酒なんて市民センターで飲まなくていいにゃん。第一、公民館をやめたら自治の確立ってどういうこと？ さっぱり理解できない。公民館で色々な活動をしている人もいるけど、コミセンになってもその人たちは引き続き会議室を借りるんでは？

それは同じじゃ。問題は公民館が主体的に実施してきた事業、特に人権を守る活動をしてきたことが未来にも引き継がれるかを心配しておる。



それでも来年4月には公民館を廃止して、コミセンになって、それからどうなるの？

3年後にはコミセンの運営、つまり会議室を貸したり掃除したりという仕事は、膳所地域で《まちづくり協議会》を設立して、自主的にしてほしいというんじや。

簡単な仕事じゃないの？

会議室を貸すと言っても、今までならサークル活動だけだったが、コミセンになると悪徳商法の場所に使われたり、特定の宗教だけを広めようとして使われるおそれもある。雇用する職員のことも含め、地域で引き受けるには簡単な仕事ではないぞ。それだけに、大津市はさらに市民との話し合いを進めて市民に不信感が残らぬように願いたいもんじや。

説明会での議事録要約を、市民ニュースHPTピックス（6/29）へ掲載しております。



漢字パズル

生涯学習センターレストラン《CLOVER クローバー》協賛

□の中に漢字1文字を入れて、矢印の方向に2字熟語4つができるようにしてください。正解者の中から2組4名様に、大津市生涯学習センターレストラン《クローバー》のハンバーガーランチ券をプレゼントします。応募方法／ハガキに答と住所、氏名、面白かった記事や感想をご記入の上、「〒520-0812大津市木下町7-6 寺田智次」まで。メ切／9月25日消印有効。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

問題 無
↓
麦 → □ → 道
↓
店

例題 台
↓
膳 → 所 → 長
↓
在

なお前回の答は「水」または「翠」でした。

この夏の催しあそび

膳所夏まつり

8月31日(土)、膳所城跡公園で開催される恒例のビッグイベント。午前10時から、フリーマーケット、11時からは模擬店が並ぶほか、昔遊びコーナーなども。夕方午後6時からコーラスやダンス、膳所石鹿太鼓など主に膳所公民館で活動している団体のステージ発表。そして、午後8時からの式典が終わると、膳所夏まつりのフィナーレを飾る花火大会となります。膳所城跡公園の沖から打ち上げられる花火は迫力満点！湖面に映る美しい花火をご家族おそろいで是非お楽しみください。なおこの催しは自治会員や協賛企業、各種団体などのご支援で実施されています。

【問】膳所観光協会 堀池☎090-2017-6606



その他の行事予定

- 9月21日(土) 第2回福祉講座(社会福祉協議会)
- 9月26日(木) 膳所学区自治連合会9月定例会長会

第81回膳所学区市民運動会

9月29日(日)、膳所小学校で開催されます。(荒天時は10月6日(日)に延期)

膳所学区市民運動会は戦前から開催されており、今回は81回目。この運動会を中心になって支えてきた堀池清典さんは「今年はラグビー W杯、来年は東京五輪とパラリンピック、5年後には滋賀



2018年選手宣誓

- 10月1日(火) 膳所学区人権学習会1(「人権・生涯」学習推進協議会)
- 10月5日(土) 膳所小学校運動会(膳所小)
- 10月17日(木) 膳所学区自治連合会10月定例会長会
- 10月19日(土) 第3回福祉講座(社会福祉協議会)
- 10月26日(土) ぜぜ小まつり2019(膳所小PTA)
- 10月27日(日)～11月9日(土) 膳所歴史資料室秋季展示会



- 11月1日(金)～4日(月・祝) 膳所学区文化祭(文化振興協議会)
- 11月9日(土) 第51回人権を考える大津市民のつどい秋の集会(「人権・生涯」学習推進協議会)
- 11月10日(日) 福祉チャリティーバザー(社会福祉協議会)
- 11月17日(日) 第2回膳所学区町対抗スポーツ大会(体育振興会)
- 11月21日(木) 膳所学区自治連合会10月定例会長会 市民ニュース137号発行予定



膳所を育てた公民館「地域づくり・人づくり」

膳所公民館を利用したことがありますか。公民館は、皆さんの学びたいという意欲に応えるため学習、文化、レクリエーション、スポーツ活動などを行う法律に基づく社会教育施設です。膳所公民館は昭和33年に「石鹿会館」として発足。その後「膳所会館」に名を改め、昭和43年には「膳所公民館」として正式に設立。昭和58年からは膳所の地域活動の核として、

たとえばこんな活動が

★膳所石鹿太鼓(膳所石鹿太鼓保存会)

練習は毎週水曜日。平成3年膳所のまちづくりの象徴を創造しようという思いから活動開始。以来、膳所の地域イベントのほか県内外での活動にも参加するほか、国際親善や後継者育成事業にも着手しているそうです。



石鹿太鼓

活動の分野を広げ利用者団体の活動も展開。現在は46の利用団体と20の地域団体が活動し、12の公民館自主講座も行われています。

また、公民館を拠点とする膳所学区「人権・生涯」学習推進協議会が人権学習に力を入れているほか、災害時の救急救命活動も公民館として主体的に行っています。

★親子活動「ちびっこランド・おもちゃランド」

毎月第1・3木曜日に開催。膳所学区民生委員・児童委員が中心になり、平成8年から始まりました。公民館講座以外にも膳所学区の保育園、幼稚園、児童館、すこやか相談所などが連携し、親子での遊び体験や子育て相談も開催。8月22日には親子ふれあい広場を実施しました。

★鮎ずし漬け込み講座

鮎ずしの食文化を伝えていこうと、毎年開催。講師の田中政之さんは膳所の漁師だった方で「継続して参加されている方は、次の講座では講師として十分やって頂けます」と嬉しそうに話されていました。



県で国民スポーツ大会も開催されます。膳所からも運動会などを通じて大会の機運を高めていきたいし、それが地域の親睦と交流、健康増進につながれば」と意気込みを語っています。綱引きやリレーなど町対抗戦からパン食い競争など個人種目まで20以上のプログラムが用意された運動会、ご家族おそろいで爽やかな汗を流しませんか。

【問】膳所体育振興会 堀池☎090-2017-6606

★インターネット講座

初心者にはハードルの高いパソコン教室。ICT湖都の皆さんによれば「公民館講座なら参加しやすいし、パソコンで可能性が広がりますよ」とのことです。



★親子料理教室

膳所健康推進員による親子料理教室に参加した子どもたちからは「毎日ごはんを作るのって大変なんや」とお母さんお父さんへの感謝の言葉がいつも聞かれます。親子のふれあいの場づくりに貢献しています。

コミュニティーセンターって何…?

膳所会館の頃から公民館活動に参加してこられた山本照子さんは、「時代の流れとはいえ、公民館がなくなるのは寂しいです。公民館がコミュニティーセンターになると言われますが、コミュニティーセンターって何なんですか？」大津市が計画する公民館廃止後のコミュニティーセンターとは一体何でしょう。誰がどのように運営し、何をしようとするのか何が変わるのか。山本さんの問いかけに理解できるように答えられなければ、公民館の廃止は単なる人員や経費の削減策としてしか市民には伝わらないでしょう。

啓発活動と情報交換会

7月は、社会を明るくする運動や青少年を非行等から守る活動が全国で行われました。膳所ブリングアップでも、7月6日(土)、膳所幼稚園や膳所保育園の前など4カ所で街頭啓発活動を行いました。この日は、約40人が参加し、道行く人たちに、ティッシュを配布しながら青少年の健全育成を呼び掛けました。また12日(金)には、膳所市民センターで地域安全関係者情報交換会を開催しました。はじめに、膳所駅前交番の警察官を講師に招いて、地域の青少年を取り巻く現状や課題についてご講演頂き、その後、膳所学区内の4校園から、子どもたちの様子についての報告や、夏休みを控えて、地域のパトロール活動などの取り組みが提案されました。情報交換会には、膳所ブリングアップの役員を始め、教師やPTA関係者など約50人が参加し、情報交換や課題を共有するなど、青少年の健全育成や地域安全活動に向けた方策を探りました。

水辺体験・カヌー教室

夏の定番行事として、毎年膳所ブリングアップが主催する水辺体験事業「カヌー体験教室」。今年は7月21日(日)、雄琴のオーパルオプテックスで開催されました。この事業はとても人気があり、毎年、参加者は増加。今年は25人が参加しました。午前中は、ドラゴンボートに乗船。2漕にわかれて勢いよく湖面に繰り出し、声をそろえて力強くパドルをこぎました。漕いでいると汗が吹き出しましたが、休憩の時に手や足を付けたびわ湖の水は冷たく、頬を横切る風はとて涼しく感じられました。午後からはカヌーに乗船。初めての参加した子どもは、親子二人乗りで乗船。始めは少し怖がっている様子も見られましたが、すぐにコツを掴み、気持ち良さそうにスイスイ乗りこなせるようになりました。

膳所体振スポーツバザー

6月30日(日)、膳所小学校で膳所体振スポーツバザーが開催され、約160人が来場しました。膳所体振スポーツバザーは、膳所学区体育振興会の活動資金に役立てようと、毎年6月に実施されています。バザーは、各自治会の体育委員さんが中心となって、バザーに出す商品を各ご家庭から集めて頂いています。なかにはレアな商品も出され、このバザーを楽しみに来られる方々も、毎年多くおられます。この日は、日用品や衣料品、雑貨など約1,500商品が出品。袋いっぱい商品詰める姿が多く見られました。バザーの開催には、商品の収集や搬入、会場設営など、体育委員さんやボランティアの皆さんにご協力を頂き、本当にありがとうございました。

近年、外で遊ぶ子どもが減少しましたが、その代わりに、夜遅くまでコンビニなどでたむろする子どもの姿が多く見かけるようになり、子どもの居場所について心配する声も多く聞かれるようになりました。

膳所ブリングアップでは、青少年の事件・事故を未然に防止するためには、早期の発見・予防が大切と考えており、パトロール活動を通じて、青少年へのちょっとした心配の声掛けや励ましの声掛けを、今後とも積極的に行っていきたいと考えています。



この日の湖面は穏やかでしたがモーターボートを楽しむ人も多く、その波の影響で転覆し、カヌーから落ちてしまう保護者もいました。例年、この時期は天気の良い日が多かったのですが、今年はまだ梅雨も明けておらず、曇り空でとても涼しい日でした。

参加者の皆さんは、琵琶湖と一体になって、一日、水上スポーツを満喫しました。



膳所体振スポーツバザーは、その歴史は古く、1975年から行われています。以前は秋の膳所学区市民運動会と同時開催していたこともあったり、100万円を超える売り上げがあった年もありました。しかしながら近年は、収益金や品数は減少傾向が続き、残念ながら今年の売上は昨年比べて大きく減少してしまいました。

バザーの収益金は、膳所学区体育振興会の活動を支える重要な事業資金です。ご家庭内にバザーに出品頂ける品物がありましたら、今後ご提供頂きますよう、お願いします。

■実績

協力町内	50自治会
抛出品数	1,535件
協賛金	85,310件
当日売上	111,291円
合計	196,601円



サマーキャンプ

8月10日～11日、膳所ブリングアップ体験大会「サマーキャンプ」が比良げんき村で開催され、36人が参加しました。

比良げんき村は、大津市北部の北小松にあります。キャンプ場やプラネタリウム、ローラー滑り台等の遊具やアスレチック、宿泊棟もあり、人気の野外活動施設です。

参加した子どもたちやブリングアップのスタッフは、膳所市民センターから京阪・JR湖西線を乗り継ぎ、昼前に到着。昼食後、「楊梅の滝」まで散策しました。この滝は、滋賀県で一番大きな滝です。滝からは水しぶきも飛んで迫力満点。



子どもたちも暑さを忘れる時間になりました。休憩後、夕食の献立はカレーライス。みんなで協力して作ったカレーは特別においしかったようで、完食!! たっぷり食べた後は、サプライズ参加の膳所小学校水越教頭先生も加わって、本日のクライマックス「キャンプファイアー」。炎を囲んでゲームや歌を存分に楽しみました。

2日目は、朝食後健康チェックを済ませて、施設内での自然観察会。昼までたっぷり遊んで昼食の後は、宿泊棟の清掃をして帰路につきました。初めて参加した子どもたちは、「大津市



にこんなすごい自然があると知らなかった。来年も絶対きたい」と大満足の様子。比良の自然を満喫した2日間でした。

膳所学区町対抗スポーツ大会

6月9日(日)、膳所小学校運動場で、今年度第一回目となる町対抗スポーツ大会が開催され、22自治会から約150人が参加しました。

今回の種目はグラウンドゴルフで、1チーム6人で編成。運動場に設けられたコースは8ホールで、2ラウンドの6人全員の合計点数で競い合います。

この日の運動場のコンディションは、前日までの雨でデコボコな状態もあり、思うようにボールが打てず悪戦苦闘する姿も見られましたが、それでも中にはホールインワンもあり、終日、盛り上がりを見せていました。

ブロック別の優勝チームは次のとおりです。

Aブロック	御殿浜二区
Bブロック	トウルータウン膳所
Cブロック	北相模町
Dブロック	杉浦一区



僕らは膳所の消防団！

消防団というのは、消防組織法や大津市条例などに基づいて設置された消防組織で、多くの消防団員が日常はサラリーマンや商店主などの仕事をしながら、事故や災害時には住民の生命財産を守るために活動しています。消防団だから火事だけかと思いがちですが、消防団は地震や風水害などの災害全般に対して重要な役割を担っています。また地域の防火防災組織のリーダーとしても活躍しています。

江戸時代の膳所藩は、御所の火事番という重要な役割を担っていました。そのため火事除けの神である秋葉神社を茶臼山に勧請したり、城下町の防火対策として瓦屋根の普及や防火用水などもいち早く取り組んでいたと言います。明治維新後、膳所に消防団の前身となる「消防組」が組織されたのは、明治29年。その後「警防団」に改団し、昭和22年に「消防団」に。昭和59年、それまで小姓町の第1分団と伊勢屋町の第2分団と分かれていましたが、統合され現在の膳所分団となっています。



ポンプ車などの操作能力を競う消防操法大会

現在の団員は30人。分団詰所は膳所市民センター内に設置され、ポンプ車が配備されています。昨年、膳所消防分団が出動したのは火災消火活動が4件、台風などの風水害被害

対応が3件、それ以外には、木下谷から音羽山への山林パトロールや、地域防災指導員有資格者を対象とした研修の受講、月2回の膳所区域内巡視と年末12月27日～30日の夜警活動などがありました。また、いざという時のための訓練として、山火事訓練、ポンプ車の機関員訓練などが行われています。

分団長の中森佳典さんは「火災やパトロール、研修など出動件数は年間約14～15回。そのほか月2回の巡視活動や年末の夜警などがありますが、団員全員が仕事をしながらですから、仕事に支障がでない範囲で無理せず活動していこうと言っています。消防団という堅く、頑固なイメージがあるようですが、生命に係わるという意味での緊張感はあるものの、団員はみんな気さくな連中です。仕事や家族も大事にしながら、消防団活動を通じて地域貢献と仲間づくりをしていただけたらと願っています」と入団を呼び掛けるとともに「これまで膳所で生活し働けてきたのは、消防団の先輩方や地域の方々



中森分団長も仕事中は仕事の顔に

守ってきていただいたからですし、ささやかな恩返しのためです」と、あくまで自然体で消防団も仕事もしているとのことでした。



山火事を防ぐための山林パトロール

大津市消防団膳所分団には、膳所地域（管区）にお住まいか、勤務しておられる18歳～65歳までの男女で、健康な方ならどなたでもお入りいただけます。特に大災害では女性目線での災害対応が重要とされており、女性の方の参加を強く呼びかけておられます。消防団への入団を希望される方や一度体験してみたいと思われる方は、**膳所市民センター内膳所分団詰所または大津市南消防署（☎077-533-0119）までおたずねください。**

ちなみに大津市の消防団を総括する消防団長は、膳所在住の八代進さんです。

なお、消防団員は法により特別職（非常勤）の地方公務員となっています。したがって危険な業務に従事していただくことになった場合、公務災害等の対象となります。

第6話

町名に歴史あり「殿町」

殿町という地名は、城下町には必ずあるといっているほどです。ただその由来は諸説あり、各地域によって異なります。膳所では京阪中ノ庄駅から膳所小学校までの通りの南付近を「殿町」と呼びますが、桜の馬場へお殿様が通った道沿いだからという説や、殿はしんがりとも読むことから戦の際に最も危険なしんがりを務めた侍の町を意味するとも言います。ただ、しんがりと言うなら、殿町の通りは正保元年絵図には出てきませんから、桜の馬場が整備され、しんがりにできた新しい町という意味もあるかもしれません。

常設展の事前申込式見学を試行

これまで歴史資料室では、事前にお申し出のあった団体の方以外には常設展の見学をしていただけませんでしたが、12月1日より来年3月末まで、ご希望の方には1名様からでも常設展を見学していただけるよう試行いたします。常設展の観覧ご希望の方は、案内員の準備の都合上、希望日の1週間前までに膳所支所に見学日時と人数をお申し出ください。

お詫びとお願い

去る5月19日膳所歴史資料室に大正時代の新聞をご持参いただいた方を探しています。失礼ながらお名前を伺うことができませんでしたので、膳所支所まで是非お知らせくださいますようお願いいたします。



大正時代の新聞広告



膳所びとショートメッセージ

《膳所健推（健康推進協議会）よりお知らせ》

☑一日運動教室「健康体操」 9月12日（木）13時～15時半 膳所市民センター3階大ホール／内容：骨密度測定（先着10名）、簡単な手足の気功体操（健康推進員）／講師：膳所すこやか相談所保健師：後藤恭子さん、健康運動指導士：松見輝子先生／持ち物：上靴、タオル、飲み物、運動のできる服装／参加費無料／定員30人／メ切：9月5日（定員になり次第メ切）

☑一般料理教室参加者募集 10月1日（火）「時短・簡単・しっかりごはん」膳所市民センター2階調理室・和室／参加費500円（材料費）／定員20名 **いずれもお申し込みはお近くの健康推進員まで。**なお、膳所健推より一言「6月10日に中南部ブロック交流会を開催。膳所歴史ガイドクラブの案内で膳所の歴史散歩など楽しい一日を過ごせました。関係の皆様にお礼申し上げます」

《スケート教室参加のお礼》

今年も恒例のスケート教室が、県立アイスアリーナで開催。午前中はうまく滑れなかった人も午後には隊列が組めるほどにうまくなりました。毎年参加してくれる方は上達も早くてビックリ。来年も是非参加してください。（田畑亮太郎）

膳所歴史資料室 秋の展示会



昔の絵ハガキ 粟津の晴嵐

膳所の古い絵ハガキや古文書・写真はありますか

膳所歴史資料室では、常設展にあわせて今秋10月27日（日）～11月9日（土）の14日間、明治から昭和までの主に膳所の絵ハガキと膳所在住の方の切り絵作品のミニ企画展を予定しています。あいにく膳所に関する古い絵ハガキは「粟津の晴嵐」などに限られており、展示できるものも少ないことから、古い絵ハガキをお持ちの方には是非とも絵ハガキの展示にご協力をお願いします。また、膳所では最近古い民家の解体が相次いでいます。解体に伴い廃棄される古文書や写真、膳所藩にゆかりのあるものなどがありましたら、是非歴史資料室へのご提供や貸し出しをお願いします。